

おいさん山形

漁民と手をつなく広報誌

No. 364

令和4年 / 5月号

山形県漁業協同組合
広報誌

御神燈



写真提供：酒田市飛島地域おこし隊 半澤 凧氏

4月13日から3日間、飛島の法木地区では八幡神社例大祭が執り行われました。

昭和15年頃には1800名ほどの住民がおり、獅子舞や天狗舞を始め50隻ほどの船が大漁旗をなびかせ前海を巡航する海上行列を行う等、それは盛大に執り行っていた大祭でした。しかし現在は、高齢化も相まって人口は10分の1まで減少しました。島に5つある神社は当組合元職員の齋藤章さんが一人で宮司としての職務を担っており、毎年この時期は目が回るような忙しさだそうです。一時は存亡の危機すらあったお祭りですが、近年は飛島に魅せられ移住してきた若い人たちが構成された「合同会社とびしま」のスタッフが祭りに積極的に協力するなど、新しい風が吹き始めています。

温故知新という言葉があります。古きを温めて新しきを知る、漁業もそのように若返りを図りながら、明るい未来へと継続していくことを願います。



手前が宮司の齋藤さん(2007年頃撮影)

令和3年度 地区 座談会

(前号の続き)

豊浦支所

3月15日(火)
午前10時 出席者9名

Q 口細や鯿など、今年は今までにないくらい不漁だった。鱈も一時的に値が上がったが直ぐに安くなった。今までは、その時期に応じて、漁場に行けば魚が獲れたが今年は魚がどこにもいなかった。前向きに設備投資したいが、暗いニュースばかりで

不安しかない。組合として今までいた魚がいなくなっている事に不安はないのか？

A 全ての魚種が獲れなかった。この間まで30億円あった水揚げも20億円まで減った。その20億円を減らさぬよう考えなければならぬ。

Q 素潜りを海水浴シーズンだけにしてもらいたい。

A 素潜りの規制はできない。

Q 信用事業について、県漁協と一番マッチしそうなのは東日本信漁連なのか？

A そのように考えている。

Q 現在の積立ぶらすの契約状況を教えてほしい。

Q 出漁日数が少ないため、遊佐と念珠関地区で合わせて2隻が、次年度契約よりクロマグロの補償を利用できなくなっている。

Q 信用事業は大きく変わるのか？自分はこの話に反対だ。

A 皆さんに対するサービスはそんなに変わらない。

Q 漁業者の集会所を作ってもらいたい。

A コンテナハウスなどを考えているが、もう少し待ってもらいたい。

たい。

Q 餌を保管する冷凍庫がなく、使用しなくなった冷凍庫を譲ってもらえることになったが、大きいサイズ(20ポルト)である為、電源がない。漁具倉庫に置きたいと考えているが、20ポルトの配線をお願いできないか？

A 20ポルトの配線工事と電気料金となると高額になる為、検討が必要である。



豊浦支所

吹浦支所

3月19日(土)
午前10時 出席者14名

Q 信用事業譲渡の際に必要な3億6千万円は準備出来るのか。

A 借入する必要がある。譲渡については、組合員約1,100名中700名にはメリットが無い可能性があり、組合員から良し悪しを判断していただきたい。早ければ来年の総会で決議していただく。

Q 信用事業譲渡の目途は立っているのか。

A 令和4年度から東日本信漁連と協議を開始し、早ければ令和6年度の合併スタートとなる。

Q 例年4月の第一土曜日に女性部も一緒に、吹浦港周辺のゴミ拾いを行っており、部員同士の交流の場となってきた。遊佐町の方針として今年も行わないと

の話があったが、今後は活動が出来ないのか。

A 吹浦漁港区は県が管理しており、基本的には県がゴミ処分すべきものであるが、これまでは町民の清掃活動により集めたゴミは、遊佐町の予算で処分してきた経緯がある。近年、清掃活動以外の漁具等のゴミも混ざって処分していたこともあり、遊佐町の担当者から今後は回収出来ないと話があった。これからゴミ袋のゴミだけでも回収してもらえよう要望する。



吹浦支所

Q 砕氷機で1/2までしか出来ないが、1/8サイズで砕氷出来る機械を設置していただきたい。

A 飛鳥支所で使用している小型の砕氷機があるので、設置が出来るか確認する。

◇意見等

Q 「道の駅ふらつと」での鮮魚販売の割合は少なく、主にたこ飯やイカ飯、刺身等の加工品を多く販売している。原材料の高騰やコロナウイルスの影響で利益が出ず、県外産の原材料も使用しながら販売を行っている。

Q 洋上風力について、去る令和4年1月24日に法定協議会の第1回目が開催され、「環境問題、地域経済活性化、漁業の共存化」等の協議がされた。今後会議の際には、漁業者代表としての立場をわきまえ、個人的な意見は発言せず、皆様に相談してから発言していきたい。

Q 遊佐沖では洋上風力における法定協議会が立ち上がったが、酒田沖はまだ調査の段階である。県漁協としては、漁業者が良しとすれば話を進めるが、反対となれば検討する。組合員の意見

を尊重しながら協議会を進めて行きたい。漁協単体の事業ではないので、今後は多くの意見を出していただきたい。

飛鳥支所

4月2日(土)

午前11時 出席者18名

Q 法木地区にある貯氷庫の扉が壊れているので直してもらいたい。

A 状況を確認し必要であれば業者に依頼する。

Q 今後は職員が不在となるが、荷受け等はどのようにするのか。

A 業務委託という形で「合同会社とびしま」をお願いする。初めてのことなので至らない点もあると思うが、皆様に迷惑をかけないようにしていく。

Q 水難救済会の事務局はどこが受け持つのか。

A さかた総合市場で対応する。

Q モヤイ銃の葉莢等の保管場所はどうしたら良いか。

A 関係機関と相談して決めていきたい。

Q 今年度の収支見込について、山形県だけが大変な状況なのか。他県はどうなのか。

A 昨年の11月頃から時化が続き水揚量が減った。経営コンサルタント等を用いて儲けることを考えていく必要がある。飛鳥で何かを始める際にはご協力願いたい。

◇意見等

Q ヤリイカは今までにないくらい漁獲がある。トビウオも期待したい。



飛鳥支所

総会・総代会の日程

●山形県漁業協同組合

《通常総代会》 6月21日(火)

午前10時 本所・講堂

●日本漁船保険組合

《通常総代会》 6月20日(月)

午後2時30分

(東京都) ホテル雅叙園東京

●全国漁業信用基金協会

《通常総会》 6月30日(木)

午後2時

(東京都) オーラム

●全国合同漁業共済組合

《通常総代会》 6月23日(木)

午後3時

(東京都) KKRホテル東京

●全国共済水産業協同組合
連合会 (JF共水連)

《通常総代会》 7月21日(木)

午後1時30分

(東京都) 神田スクエア

理事会情報

令和4年度 第1回 理事会議案
開催日…令和4年4月19日(火)
場所…本所講堂

【協議事項】

- 1 令和3年度資産自己査定による償却・引当金の決算計上について
 - 2 令和3年度事業収支状況について
 - 3 育児・介護休暇等に関する規則の一部改定について
 - 4 漁業生産力の発展に関する計画（共同漁業権）の履行状況について
 - 5 組合員資格審査委員会の答申をふまえた組合員の新規加入並びに資格審査について
 - 6 山形県漁業共済事業運営委員の選任について
 - 7 貸付金の審議について
- 【報告事項】
- 1 債権管理委員会の報告について
 - 2 令和3年3月末における資金運用状況について
 - 3 貸付金利率の改定について
 - 4 令和3年度さけ海中飼育実績報告について
 - 5 令和3年度漁業権行使料徴収実績について
 - 6 コンプライアンス推進委員会の開催について
 - 7 令和3年度「庄内海丸」の収支について
 - 8 令和3年度第4四半期における販売促進活動について
 - 9 水揚優秀船の表彰について
 - 10 新規職員の採用について
 - 11 令和3年度地区座談会開催状況について
 - 12 組合員の加入・脱退について
 - 13 その他

海と渚環境美化活動助成金 募集中!

山形県海と渚環境美化推進協会では、ボランティア、NPO、自治会などが行う庄内地域の環境美化につながる海岸清掃活動に対して、助成金で応援します。

助成対象事例

- ・海岸清掃を行うための道具（軍手、トング、スコップなど）の購入費
- ・活動中の水分補給のための飲み物代（お茶、水、スポーツドリンクなど）
- ・活動中の事故に備えて加入する保険料
- ・ゴミ処理費 など

助成金額 上限20万円/1申請

豊かな山形県の海を守るため
皆様の活動、よろしくお願ひします。



お問い合わせ先
庄内総合支庁 水産振興課内
山形県海と渚環境美化推進協会
事務局 浜谷
TEL 0234-24-6041

人事異動のお知らせ

山形県漁業協同組合

◆異動(令和4年4月1日付)〔は旧所属〕

田中 寿幸 由良総括支所長
〔由良総括支所次長〕

倉田 公平 由良水産加工工場長代理
〔販売企画課係長〕

石澤 利明 酒田製氷工場係長
〔購買課係長(兼)全漁連酒田油槽所出向〕

五十嵐加奈 念珠関総括支所係長
〔念珠関総括支所〕

石川 拓也 さかた総合市場係長
〔さかた総合市場〕

松崎 宏章 由良総括支所
〔さかた総合市場〕

齋藤 大将 由良総括支所
〔指導課〕

鈴木伸之介 さかた総合市場
〔酒田製氷工場〕

富岡 優馬 さかた総合市場
〔飛鳥支所〕

佐藤悠太郎 指導課
〔念珠関総括支所〕

結城 拓哉 念珠関総括支所
〔由良総括支所〕

林 幸子 管理課
〔信用共済課〕

齋藤 佑紀 管理課
〔由良総括支所〕

本間 恵子 信用共済課
〔管理課〕

小林 舞 由良総括支所
〔管理課〕

◆退職(令和4年3月31日付)
江口 正幸 〔由良総括支所長〕
〔自己都合退職〕

◆退職(令和4年1月31日付)
二階堂 琢 〔さかた総合市場〕
〔自己都合退職〕

◆新規採用(令和4年4月11日付)
鈴木 尚之 総務部付

◆再雇用職員・嘱託職員 退職
(令和4年3月31日付)

讃岐 武 飛鳥支所代理
〔雇用契約満了〕

遠藤 順哉 温海出張所
〔雇用期間満了〕

山形県水産関係職員

(令和4年4月1日付)〔は旧所属〕

●県庁 農林水産部 水産振興課

佐藤 年彦 水産振興課長
〔農林水産部水産振興課主幹〕

小佐野利彦 課長補佐
〔総括・水産行政担当〕
〔みらい企画創造部統計企画課課長補佐〕

土田美穂子 課長補佐
〔水産加工・流通担当〕
〔健康福祉部健康福祉企画課課付専門員〕

加藤 豪 課長補佐
〔漁港漁場担当〕
〔村山総合支庁建設部〕
〔西村山道路計画課道路管理専門員〕

遠藤 浩幸 水産加工・流通主査
〔農林水産部水産振興課水産業成長産業化主査〕

伊澤幸太郎 主査(水産行政担当)
〔人事委員会事務局職員課主査〕

工藤 充弘 主査(水産業成長化担当)
〔水産研究所 専門研究員〕

太田 稔章 技師(水産業生産化担当)
〔水産振興課技師〕

秋葉 拓充 技師(漁港漁場担当)
〔最上総合支庁産業経済部農村整備課技師〕

●庄内総合支庁産業経済部
水産振興課

渋谷 陽一 課長補佐
〔総括・海洋監視担当〕
〔庄内総合支庁総務企画部総務課運携室室長補佐〕

田村 武寿 課長補佐
〔漁港整備担当〕
〔庄内総合支庁建設部道路計画課課長補佐〕

齋藤 亜希 水産振興主査
〔庄内総合支庁産業経済部農業振興課主査〕

菅原 泰信 計画主査
〔庄内空港事務所施設担当主査〕

佐藤 貴恵 主査(総務係)
〔こころの医療センター総務経営課主査〕

田中 暢晃 技師(漁港整備担当)
〔最上総合支庁産業経済部農村整備課技師〕

今田 弘樹 技師(漁港整備担当)
〔最上総合支庁産業経済部農村計画課技師〕

●水産研究所
奥山 圭子 総務主査(兼)庶務係長
〔庄内総合支庁産業経済部〕
〔農業技術普及課産地研究室総務主査〕

高橋 祐樹 主任専門機関士
〔水産研究所(最上丸)主任機関士〕

五十嵐太一 主任航海士
〔水産研究所(最上丸)航海士〕

五十嵐大将 研究員
〔新規採用〕

※他公所への転出者につきましては、掲載を省略させて頂きましたのでご了承願います。



予算・重点事業について

次世代の漁業者の確保・育成に注力します！

県では、漁業者の確保・育成に力を入れており、漁業体験や漁業研修中の各種支援、独立後3年間の経営安定化支援から高度な漁業技術取得の研修等、漁業の入り口から独立後の支援まで、各段階に応じたきめ細かい支援を行っております。

今年度からは新たに、今まで対象となっていなかった漁家出身者向けの研修制度を創設しました。漁業から離れている子供や孫に事業を継いでほしい等、事業の後継に関しても、県または漁協まで気軽にご相談ください。



山形県で日本海に挑戦してみないか

興味がある方は
ご相談ください

JF 山形県漁業協同組合
山形県庄内総合支庁 産業経済部水産振興課
〒989-0202 山形県庄内郡鶴岡市下町1-1
TEL: 0234-34-1811 FAX: 0234-32-4402

山形県農林水産部水産振興課 主査 櫻井 克聡

山形県



オーダーメイド補助を活用し導入したマグロ釣り機



鶴岡食のアンバサダーとの連携によるカナガシラ時短メニュー開発



鶴岡市

「水産物の安定供給と漁村の活性化」の実現に向けて

鶴岡市では、第2次総合計画の項目「水産物の安定供給と漁村の活性化」の実現に向け、第2次水産振興計画に基づき漁業振興を図ります。また、第2次水産振興計画の最終年度のため、漁業関係者からご意見をいただき第3次計画を策定します（以下、一部を抜粋し掲載）。

ア 担い手の育成・確保と漁業の生産基盤の維持

- ・漁獲量の増加や品質の向上、操業時の安全性向上など漁業者の意欲的な取組を支援するオーダーメイド型補助（県との協調事業）。
- ・新規独立者の漁船及び漁具の購入経費等への補助や利子補給補助、信用保証料補給補助。
- ・市管理漁港のしゅん濇。

イ ブランド化と安定供給による市場評価の向上

- ・低利用魚の利用拡大、地魚の地産地消を推進する「魚の美味しいまち鶴岡キャンペーン」。
- ・既存施設を活用した蓄養の実証実験と販売流通体制などの検討。

ウ 水産加工などの推進と交流人口の拡大による漁村の活性化

- ・学校給食への庄内浜産魚介類の提供事業に対する支援。
- ・子供や保護者に魚食普及を啓発する「お魚出前教室」。

コロナ禍や燃油高騰の影響で漁業が大変厳しい状況に置かれておりますので、状況把握に努め、国、県、沿岸市町や県漁協と連携して対策に取り組みます。

鶴岡市農山漁村振興課 主査 五十嵐 崇



県沿岸市町の令和4年度

魅力ある漁業の構築により新規就業者を確保し水産業全体の活性化を図ります

○農林水産業は食材を安定供給することで市民・国民の食糧を支える産業であり、本市の重要産業と捉えています。一方、自然災害や気候変動への対策や国際情勢などによる燃油や資材価格の高騰に対応するため、状況を注視しながら必要な対策を講じてまいります。

コロナ禍後を見据えた「いかのまち酒田」の展開

コロナ禍の影響で一気に進んだ社会変容に対応し得る水産業と「いかのまち酒田」をさらにPRするため、食材としての使い手や消費者ニーズを捉えつなく活動を展開します。また、活イカを含めスルメイカのブランド化について、引き続き実証実験等を行い検討を進めます。

水産業の成長産業化等による所得向上

新規漁業就業者の増加及び漁業者の所得向上を図るためには、漁業を持続し成長する魅力ある産業にすることが重要です。このため、転居費用や研修の支援とともに、地域資源を活用した付加価値の創出や向上に結び付く効率的な水揚げにつながるレーダーやソナーなどの機器導入を支援します。

飛島漁業の振興

飛島の基幹産業である漁業の再生を図るため、地域の創意工夫による漁業の生産力向上等に関する取組みを推進します。

水産資源の適切な管理・育成

持続可能な水産業の展開のため、漁業者が行う種苗放流を促進し、水産資源の維持増大に貢献します。また、産卵場や幼稚魚の育成場となる藻場づくり活動の展開を通じ、水産の持つ多面的機能の発揮を図ります。

酒田市農林水産課 課長 長沢 一仁

酒田市



水産物特産品の販売化に向けて

遊佐町総合発展計画（第8次振興計画）に基づく、令和4年度の遊佐町主要施策における水産分野の重要事業の一つが、あわびの陸上養殖事業であり、平成27年から実施している実証試験に継続して取り組みます。昨年度は、ふるさと納税の返礼品として活用させていただくとともに、養殖あわび頒布要綱を制定し、町内宿泊施設・飲食店への販売促進を行いました。技術者の確保や加工品としての開発等、まだまだ課題もありますが、今後もPRや周知活動に努めるとともに、一般販売に向けた管理体制を構築していきます。また県事業として昨年度から実施している、水産業成長産業化支援事業への取り組みに対しても、県と連携し関係団体へ情報提供しながら事業を進め、水産業の振興に努めていきます。



遊佐町役場産業課 水産林業係長 佐藤 陽紀

遊佐町



酒保の海だより



酒田海上保安部から皆様のお役に立つ情報をお送りさせていただくことになりました。担当の富岡です！！よろしくお願いします！！

第一弾としまして！これからイカ漁本番を迎えますが、最近、漁船の火災事故が全国的に発生しており、原因の一つにバッテリー爆発があります。その一般的な原因を紹介します。



1・劣化したバッテリー

劣化とは電極の減りのことで、減った電極は抵抗分を持つようになり、充電放電により発熱することにより“電解液の減り”や“熱膨張”、“希硫酸気化による水素ガスの大量発生”などを起こすようになります。

劣化を見分けるには、

- ・異常に液が減っている
- ・異常に熱くなる
- ・充電しても電圧が上がらない
- ・充電したばかりなのにすぐに電圧が落ちるなどがあります。



2・充電装置とバッテリーの相性

鉛蓄電池以外にも高容量や用途別に様々なタイプが出回っており、それぞれの特性により充電方法（充電サイクルや電流量）が違うものがあります。

自分の船の充電設備を良く理解して、特に出先で急にバッテリー交換をする必要がある場合には、この相性が合っているか確認してください。



3・充電中の換気

リチウムイオン電池以外、電解液を使用するバッテリーは水素ガスが発生します。

長時間密閉された中にバッテリーがあると、何らかの拍子にこのガスに引火し爆発を起こす事故が昔から発生しています。

防止する方法はただひとつ“換気する”ことです。特に充電時に高い電流を流している（急速充電など）場合は電池室のハッチを開けて換気しながら行ってください。



思わず見てしまったのコーナー

今年4月に酒田海上保安部長に就任しました伊藤です。読者の皆様方におかれましては、常日ごろからの海上保安業務へのご理解・ご協力を深く感謝いたします。これからこの「酒保の海だより」で皆様にお役に立つ情報をお届けしていきますのでよろしくお願いします。

この豊かできれいな山形の海を皆様と一緒に守っていききたいと思います。



“海上保安官になりたい”という方を広く募集しています。詳しくは酒田海上保安部ホームページをご覧ください。



海の事件・事故は電話118番

酒田海上保安部

JF JF共済 選べる介護共済！

あしすと 一時払介護共済

60代・70代の方へおすすめ

- ・年齢を重ねるにつれて高まる介護等の不安へ一生涯備えることのできる共済です。
- ・高齢の方でも（80歳まで）まとまった資金を活用して、簡単な告知で加入することができます。
- ・要介護状態となった場合に生じる、一時的な多額の出費に備えることができます。
- ・介護共済金は、公的介護保険制度の要介護認定に連動して お支払いする、わかりやすい仕組みです。

ご加入例：共済金額200万円

お申込みいただく共済掛金（一時払）

加入年齢	男性	女性
40歳	1,562,620円	1,637,280円
50歳	1,674,320円	1,723,700円
60歳	1,794,380円	1,815,000円
70歳	1,908,340円	1,907,180円
80歳	1,998,060円	1,987,160円

■ 例えば共済金額200万円で加入した場合



▲ご加入

※介護共済金、高度障害共済金、死亡共済金のいずれかをお支払いした場合、契約は消滅します。

あしすと ぷらす

三大疾病保障特約付介護共済

20代～50代の方へおすすめ

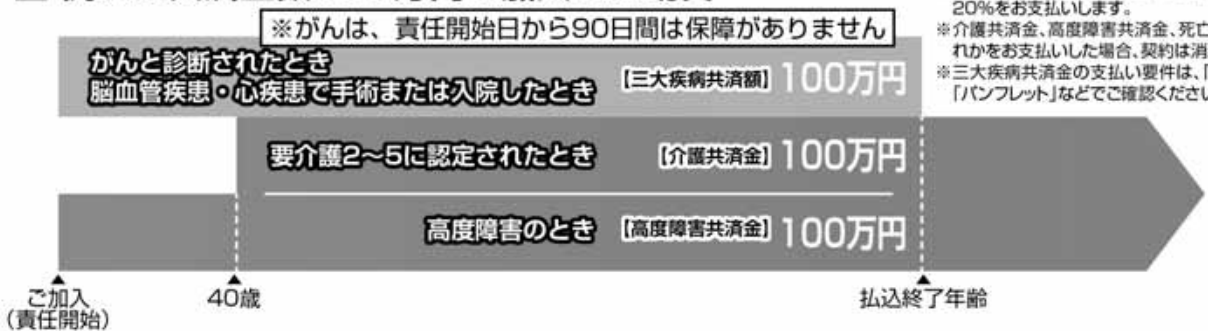
ご加入例：共済金額100万円

お申込みいただく共済掛金（一時払）

加入年齢	男性（月払）		女性（月払）	
	60歳払込終了	80歳払込終了	60歳払込終了	80歳払込終了
20歳	2,060円	2,770円	2,380円	2,490円
30歳	2,670円	3,500円	3,080円	3,050円
40歳	3,800円	4,600円	4,310円	3,800円
50歳	6,740円	6,360円	7,500円	4,890円

- ・身近な不安、将来への不安に備えることのできる共済です。
- ・三大疾病や介護について、働けない期間の経済的負担について、まとまった一時金で備えることができます。
- ・介護保障と三大疾病保障を合わせることで、幅広い世代のニーズに応えます。

■ 例えば共済金額100万円で加入した場合



※万一の場合は、死亡給付金20万円（共済金額×20%）をお支払いします。

※介護共済金、高度障害共済金、死亡給付金のいずれかをお支払いした場合、契約は消滅します。

※三大疾病共済金の支払い要件は、「加入設計書」、「パンフレット」などでご確認ください。

※以上は、プランの概要です。ご契約の前に必ず「加入設計書」や「パンフレット」、「契約概要」、「ご契約のしおり-共済約款」とあわせてお読みいただき、共済金の支払要件など保障内容をご確認・ご了解のうえお申込みいただけますようお願い申し上げます。ご契約に際しては「ご契約に関する重要事項 注意喚起情報」も必ずお読みください。

お問い合わせは 山形県漁業協同組合 / JF共水連東北事業本部山形支店 まで



山形県漁協 総務部
鈴木 尚之

自作することがブームです。長所は、好きなことに没頭できることと、探求心があることです。その長所を活かし、1日でも早く、仕事を覚えられるように頑張りますので、どうぞよろしくお願ひします。

鈴木尚之(すずきなおゆき)と申します。出身は福島郡山で、大学入学時に酒田に引っ越してきました。趣味は釣りで、3歳のころからしています！最近はお釣りのルアーを



水産研究所
五十嵐大将

暮らしております。この度、幼少の頃から慣れ親しんだ山形県で働くことができ、幸せに満ちております。前職では、広大な北海道の地で、魚類調査や浅海生物調査等を行っておりまして。

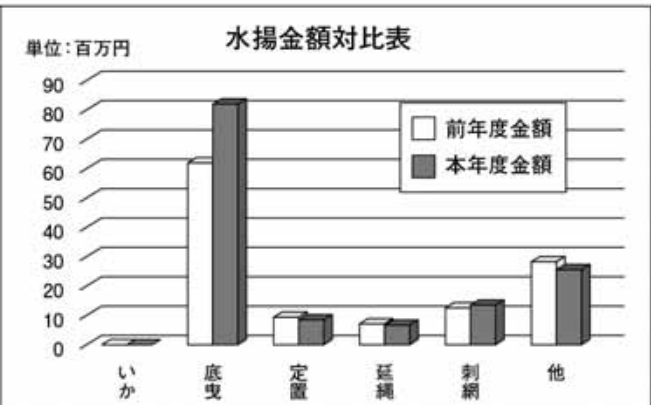
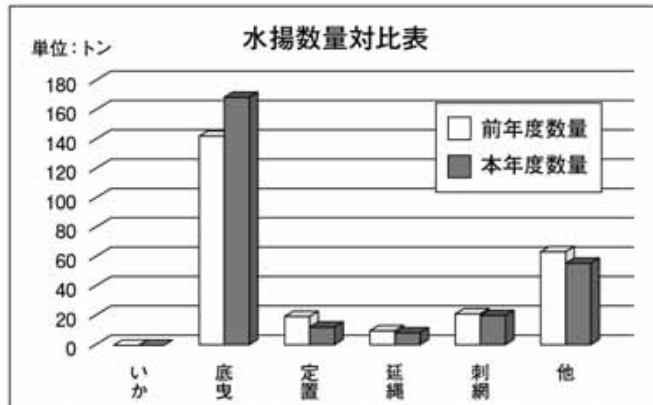
新規採用職員として水産研究所に配属となりました、五十嵐大将(いからしひろまさ)と申します。

前職で培った知識や経験を活かし、皆様のお役に立てるよう精進して参りますので、よろしくお願ひいたします。

漁業種類別前年度水揚対比表

令和4年4月30日現在 (単位: kg, 千円)

	4月数量	本年度数量	前年度数量	数量増減	4月金額	本年度金額	前年度金額	金額増減
1 底曳網漁業	168,355	168,355	142,058	26,297	81,710	81,710	61,877	19,833
2 刺網漁業	20,339	20,339	21,724	▲1,385	13,584	13,584	12,549	1,035
3 いか一本釣漁業	0	0	0	0	0	0	0	0
4 船凍いか釣漁業	0	0	0	0	0	0	0	0
5 はえなわ漁業	7,989	7,989	10,889	▲2,900	6,602	6,602	7,148	▲546
6 ごち網漁業	0	0	0	0	0	0	0	0
7 定置網漁業	12,249	12,249	19,594	▲7,345	8,369	8,369	9,323	▲954
8 採貝藻漁業	9,301	9,301	9,621	▲320	13,308	13,308	14,549	▲1,241
9 その他の漁業	45,591	45,591	51,727	▲6,136	9,559	9,559	10,736	▲1,177
10 張網漁業	1,351	1,351	2,041	▲690	687	687	914	▲227
11 遊漁、直売、県外	0	0	0	0	1,995	1,995	2,172	▲177
合計	265,175	265,175	257,654	7,521	135,814	135,814	119,268	16,546



水揚情報

令和4年4月30日現在

(単位：千円)

支所別 区分		水揚合計	水揚地内訳							
			吹浦	飛鳥	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関
月末迄水揚累計		0	0	0	0	0	0	0	0	0
月間水揚	県内船水揚	133,820	7,415	3,384	30,792	11,708	23,086	11,491	1,729	44,215
	県外船水揚	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	133,820	7,415	3,384	30,792	11,708	23,086	11,491	1,729	44,215
前年同月水揚		117,097	6,001	3,907	33,916	12,418	18,904	8,564	3,161	30,226
本年度水揚	県内船水揚	133,820	7,415	3,384	30,792	11,708	23,086	11,491	1,729	44,215
	県外船水揚	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	133,820	7,415	3,384	30,792	11,708	23,086	11,491	1,729	44,215
前年度水揚累計		117,097	6,001	3,907	33,916	12,418	18,904	8,564	3,161	30,226
増減		16,723	1,414	-523	-3,124	-710	4,182	2,927	-1,432	13,989

令和3年度水揚高

令和4年3月31日現在

(単位：千円)

支所別 区分		水揚合計	水揚地内訳							
			吹浦	飛鳥	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関
本年度水揚	県内船水揚	1,627,952	86,025	57,514	423,774	112,474	261,509	149,735	31,176	505,745
	県外船水揚	469,011	0	0	451,261	0	1,395	0	0	16,355
	合計	2,096,963	86,025	57,514	875,035	112,474	262,904	149,735	31,176	522,100
前年度水揚累計		2,953,673	86,184	63,276	1,608,352	123,989	316,916	178,080	31,461	545,415
増減		-856,710	-159	-5,762	-733,317	-11,515	-54,012	-28,345	-285	-23,315
本年度水揚計画		2,620,000	85,000	67,000	1,357,000	125,000	280,000	168,000	34,000	504,000
達成率		80.0%	101.2%	85.8%	64.4%	89.9%	93.8%	89.1%	91.6%	103.5%

●令和4年度がスタートし、早2ヶ月が過ぎようとしています。

●GWは3年ぶりに、新型コロナウイルス感染症による行動制限がなしとなりました。読者のみなさんは楽しく過ごせましたでしょうか。

●一方で、世界情勢に目を向けると、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化やアメリカのインフレの影響によって、私達の業務や生活にも様々な影響が出ています。木材の高騰、燃油高騰や食料品の値上げなど、諸問題が山積しています。

●昨年度は、スルメイカ、サケ等の不漁により、漁業者の皆さんだけでなく、当組合も苦戦を強いられました。今年度は、ぜひ挽回して大漁できますよう祈念しております。

●信用共済事業では、近年、手続きが簡単なJFマイカーローンを初め、「KHL住宅ローン」(借換もOK!)の商品化や、介護共済「あしすと」、「あしすとプラス」のリリースなど、皆様に必要とされるサービスを展開して参ります。

●「すいさん山形」は、皆様方が知りたいホットな情報をより多くお届けできるように心がけております。今後とも充実した内容の広報誌になるよう努めてまいりますので、ご意見・ご要望などがございましたら是非ご提供くださいますようお願いいたします。





活イカ 蓄養



現在、酒田市・山形県漁協・水産研究所が中心となって、生イカ、船凍イカに加え「活イカ」を目玉としたスルメイカのブランド化を検討しています。その一環として、昨年度から実証試験を実施しており、4月21日に今年度初となる試験が行われました。活イカは県の漁業試験調査船「最上丸」の調査で確保されたスルメイカで、さかた総合市場前に設置したイカ蓄養水槽に収容しました。収容直後は興奮状態だった活イカですが、だんだんと心地よさそうに水槽を泳ぐようになり元気なまま酒田市内の飲食店へサンプル提供されました。

今後はスルメイカ以外のイカ（ヤリイカ、ケンサキイカ等）でも生存試験や梱包試験をかねて飲食店へのサンプル提供を実施する予定です。私たちは活イカを大募集しております！ぜひ活かしたままイカをお持ちください！

山形県水産研究所資源利用部 研究員 五十嵐 悠

蓄養モデル実証事業について

写真1



写真2



県では、令和2年度から「蓄養モデル実証事業」を実施しています。これは、県栽培漁業センターの屋外水槽や小型水槽を漁業者に無償で貸し出し、蓄養試験に活用していただくものです。底曳網漁業の禁漁期(7、8月)や時化が続く期間などの地物が少ない時に蓄養魚を出荷することで魚価向上や安定供給を目指し、事業展開が可能なモデルの構築を見据えています。

令和2、3年度には定置網漁業者やはえ縄漁業者がヒラメ・アオリイカ・マフグ・マダイ等の蓄養試験を行いました(写真1、2)。蓄養実績は県にご提供いただき、事業展開に向けた貴重なデータとなりました。

今年度も県漁協をはじめとする関係機関を通して希望者を募ったところ、7組の漁業者からご希望をいただき、ヒラメ・マアジ・アオリイカ・ヒガンフグ・トラフグ・マフグ・マダイ・アカムツの蓄養を予定しております。(魚種等は漁獲状況で変更となる可能性があります)

使用可能な水槽は他にもございますので、ご希望の方はお気軽に庄内総合支庁水産振興課普及担当までご連絡をお願いいたします！

庄内水産振興課 水産業普及指導員 齋藤 祥司

